



建築物総合環境計画概要書 新築

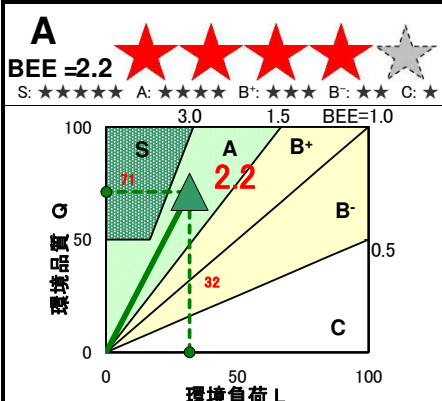
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要

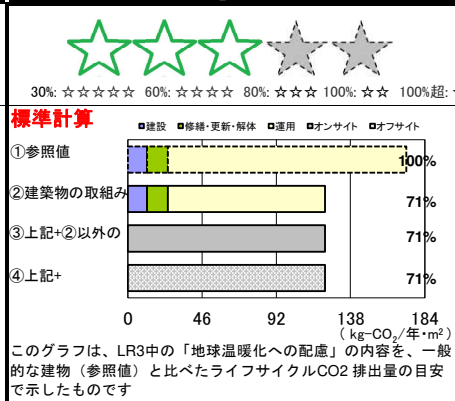
建物名称	(仮称) OSAKA SAKURAJIMA RESORT 新築工事		
建設地	此花区桜島1丁目		
建築用途	ホテル、駐車場		
建築主			
設計者			
敷地面積	17,246.12	m ²	
建築面積	11,337.57	m ²	
延床面積	100,280.68	m ²	
構造/階数	S造	/	地上14階、地下1階
完了年(予定)	2028年11月		

1-2 外観

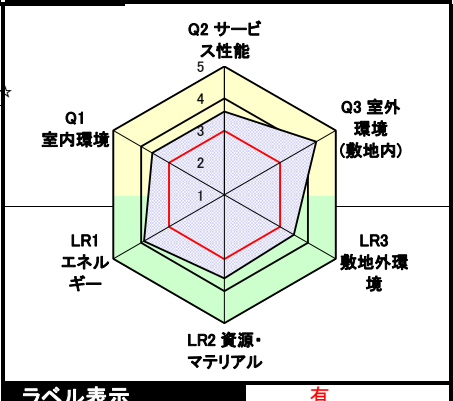
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



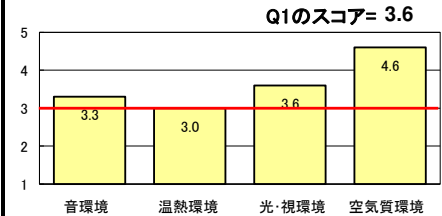
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



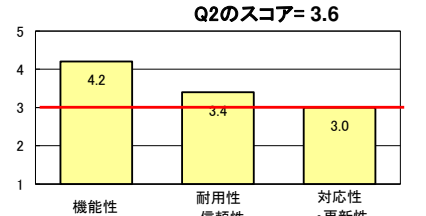
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

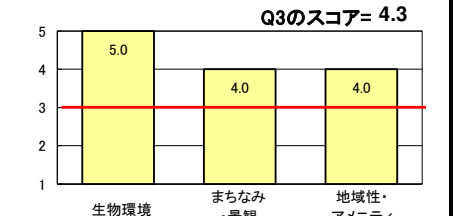
Q1 室内環境



Q2 サービス性能

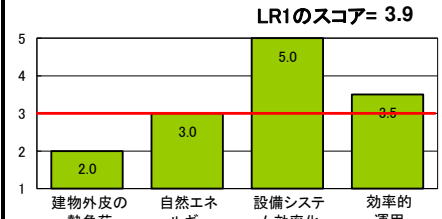


Q3 室外環境 (敷地内)

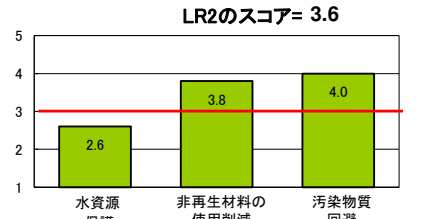


LR 環境負荷低減性

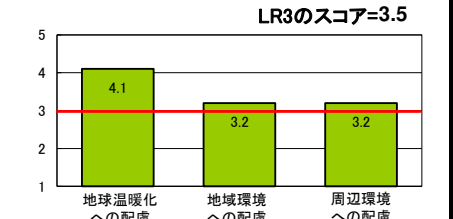
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 設計上の配慮事項

総合

- ・ブランドの異なる3つのホテルを1棟にまとめながら、ボリューム感を抑えた分節デザインを採用。
- ・地域の風特性を把握し、「風を受け流す形態」と「風の通り道」を設けた配置計画としている。

その他

- ・特になし。

Q1 室内環境

- ・開口部遮音性を高め、屋内の音環境に配慮している。
- ・タイマー・人感センサーによる自動調光制御を採用。

Q2 サービス性能

- ・制震装置を採用している。
- ・災害時の設備機器の機能維持を図り建物の信頼性の向上に配慮する。

Q3 室外環境 (敷地内)

- ・外構植栽だけでなく屋上への積極的な建物緑化により生物環境の創出や温熱環境の向上に配慮。

LR1 エネルギー

- ・中央監視設備により主要な用途別(熱源、空調、照明・コンセントなど)にエネルギー消費量の計測がされており、消費特性の傾向把握・分析が可能である。

LR2 資源・マテリアル

- ・リサイクル材を積極的に使用しており、非再生資源の使用量の削減を図っている。

LR3 敷地外環境

- ・光害対策ガイドラインチェックリスト・広告物照明の取り扱いの配慮事項の項目の過半を満足している。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 2.2

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 4.1
配慮事項	LCCO2排出率の削減に配慮している。

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	4.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 5.0
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上 3.0
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善 3.0
配慮事項	外構の植栽だけでなく、屋上への積極的な建物緑化により、生物環境の創出や温熱環境の向上に配慮している。

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	2.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 2.0
配慮事項	特になし。

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 5.0
配慮事項	高効率な設備機器の採用し、CO2の削減に配慮している。

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分 (品確法等級) 対象外 (相当)	非住宅部分[BEI][BEIm] 1.00
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm] 0.66	住宅部分[BEI] - 非住宅部分[BEI][BEIm] 0.66